

施工兼取扱説明書

立水栓 ボラシリーズ VLRB1型

JWWA認証登録番号：C-167

CERA
TRADING

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

取付け前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	禁止 してはいけない「禁止」内容です。
注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。	必ず実行 必ず実行していただく「強制」内容です。

安全上のご注意（安全のために必ずお守りください）

警告 熱湯は使用しない。 やけどをするおそれがあります。 禁止 この説明書に記載された項目以外は、分解・改造しない 破損して、やけど・けがをしたり、 水漏れにより家財などをぬらす財 産損害発生のおそれがあります。	注意 強い力や衝撃を与えない 破損して、水漏れにより家財な どをぬらす財産損害発生のおそ れがあります。
--	---

必ず実行 凍結が予想される場所（気温・室温が0℃以下）で使用する場合は必ず凍結予防を行う。 配管や水栓が凍結破損し、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。予防方法は以下のいずれかです。 ①暖房などにより、室温が0℃以下にならないようにする。 ②水栓から水を出し続ける。	注意
--	------------------

使用上のご注意（取付けの前に必ずご確認ください）

必ず実行 止水栓を取り付けたあと、給水管内のごみを完全に洗い流してください。 内部にごみが詰まり、吐水量が少なくなったり、水が止まらなくなることがあります。 必ず実行 最低必要水压(流動圧) ●使用必要水压(流動圧)0.05MPa以上 ●最高水压(流動圧)0.50MPa以下 ●最低必要水压（流動圧）が確保できない場合は十分な機能が発揮できない場合があります。	必ず実行 給水圧力（流動圧）が0.5MPaを超える場合は、市販の減圧弁で減圧してください。 0.2MPa程度に減圧してください。 水勢調節および器具の点検を容易に行えるように、別途止水栓を必ずご用意ください。 温泉地や温泉成分を含む場合は、温泉成分によりめっきが腐食することがあります。 温泉水の通水は機能障害・腐食の危険性がありますのでお避けください。
--	--

仕 様

給水・給湯圧力	最低必要水压	0.05MPa(流動圧)	使用可能水質	水道水
	最高水压	0.50MPa(流動圧)	使用環境温度	一般地用：1～40℃
用 途	一般住宅用			

取付け前に



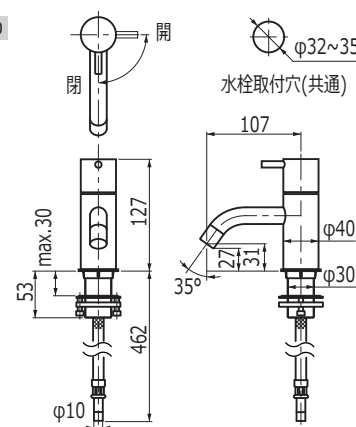
必ず実行

フレキホースを取り付ける前に必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。
給水圧力は最高水压（流動圧）以下に設定してください。最高圧力(流動圧)を上回ると、操作不良が起きたりバルブカートリッジが破損するおそれがあります。
推奨使用圧力：0.2～0.3MPa

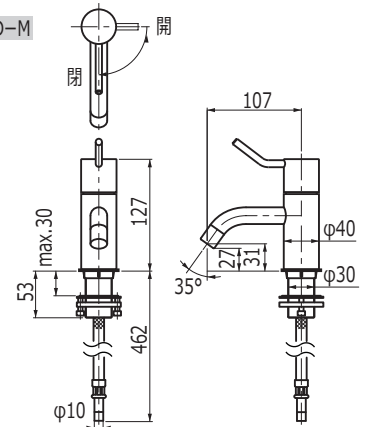
完 成 図

※改正符号によって施工手順に違いはございません。

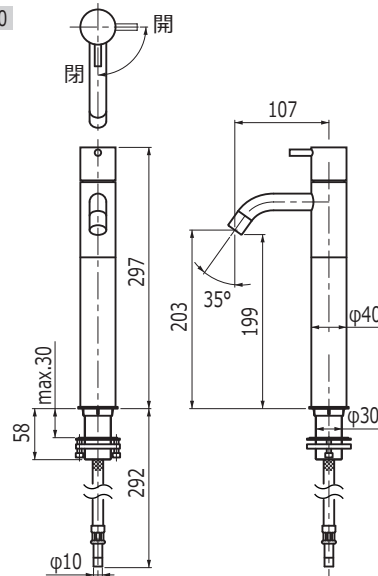
VLRB1CD



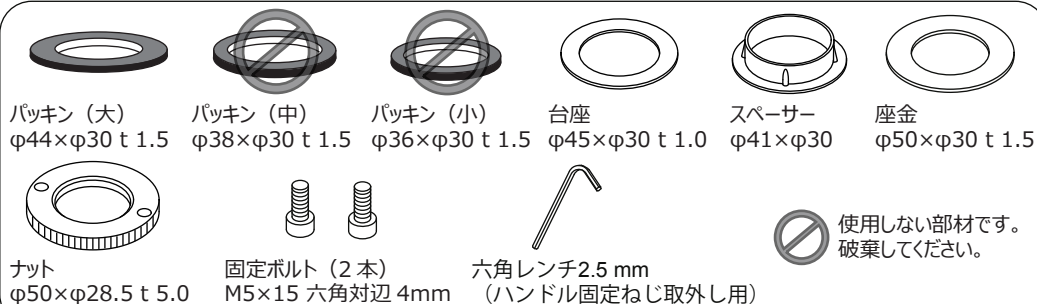
VLRB1CD-M



VLRB1170

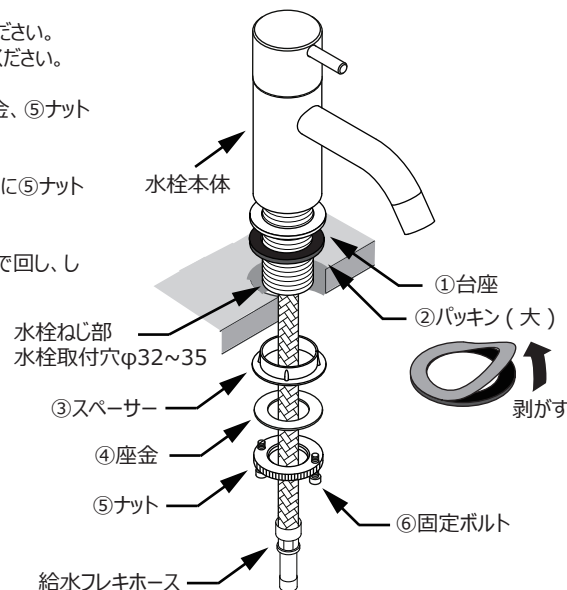


同梱部材



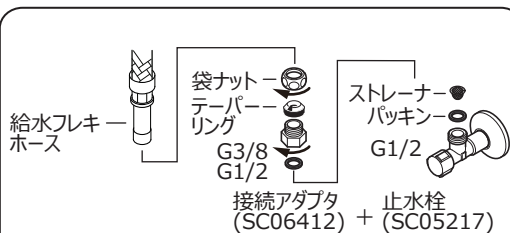
本体の取付

1. 水栓本体に①台座、②パッキン(大)の順に取付けてください。
※②パッキン(大)の剥離紙を剥がし、①台座に接着してください。
2. 水栓本体を水栓取付穴に通して③スペーサー、④座金、⑤ナットの順で給水フレキホースに通してください。
3. ⑤ナットに⑥固定ボルト(2本)を取付けて、水栓ねじ部に⑤ナットを手締めでカウンターに当たるまで締めてください。
4. 締め付け後、⑥固定ボルトを六角レンチ(対辺4mm)で回し、しっかりと固定してください。
5. ガタツキがないことを確認してください。

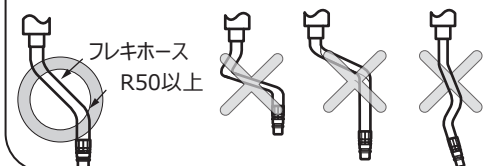


止水栓への接続

※給水フレキホースを接続する際、接続アダプタを袋ナット、テーパリングの順に接続し、しっかりと固定してください。

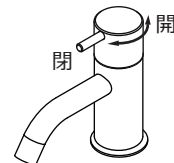


- ホースを必要以上の力で曲げて折らないように注意してください。
ホースの最小曲半径は50mmです。それよりも小さく曲げて使用するとホースが折れ十分な流量が出ない場合や破損・水漏れのおそれがあります。
- ホースを水栓本体端面から極端に屈曲して施工しないでください。
- ホースを無理に引っ張らないでください。ホースが折れる可能性があります。



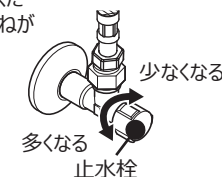
水出し確認

取り付けが完了したあと、配管部の元栓を開け、スパウトから水が出るか確認してください。また、ホース接続部や隙間などから水漏れがないことを確認してください。



流量の調節

止水栓にて流量を調整してください。ハンドルを湯水最大に回したときに同じ量が出るように適宜調節してください。また、流量が多すぎると水はねが起る場合があります。



使用上の注意

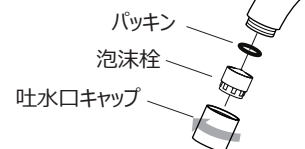
ご使用中に以下のような現象が発生することがありますが、故障ではありません。

現 象	説 明
使い始めに比べて、しばらく使用するとハンドル操作が重たく感じる。	ご使用により商品内部の部品がなじみ、安定したことによるもので、故障ではありません。

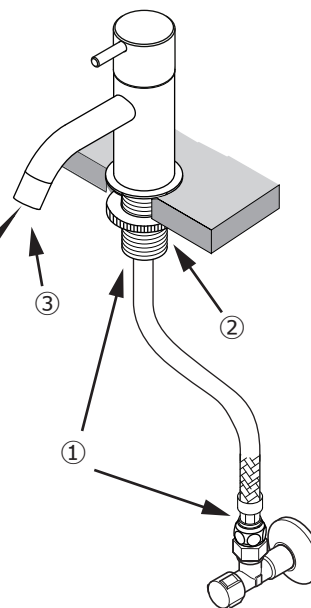
点検項目

- ①水漏れの確認
→接続部から漏水はしていませんか？
- ②ガタツキ・ゆるみの確認
→水栓のガタツキ、ナットのゆるみはないですか？
- ③流量の確認
→吐水口にゴミの詰まりはないですか？
→止水栓は開いていますか？(水の量が少ない)
→給水圧が不足していませんか？(水の量が少ない)

泡沫栓取外し方法 (日常点検)



吐水口キャップを矢印の方向に回してはずし、泡沫栓の網目につまったゴミをブラシなどで取り除いてください。



※当取扱説明書記載の仕様は改訂する場合がございますのでご了承ください。

セラレーディング株式会社

〒107-0062 東京都港区南青山1-24-3 TEL: 03-3796-6151(代)

ホームページ www.cera.co.jp

1525

2018.12